

五 国 企 業 見 聞 録



株式会社北海

神戸南京町ブランドの『皇蘭』

新型コロナウイルスの影響は徐々に軽減されつつあるが、一般消費の購買意欲はコロナ前の水準にまだ戻り切っておらず、原材料価格が高騰する厳しい環境が続いている。1959年（昭和34年）創業で老舗企業にあたる当社も例外ではなく、新社長が入社してからは日々トライ・アンド・エラーを繰り返し、ビジネスモデルの再構築を図っている。そんな株式会社北海の千田昌彦社長にお話を伺った。

新社長が改革に着手

『皇蘭』のブランドで中華まん、点心、餃子などを製造しており、量販店への卸売のほか自社店舗でも販売を手がけている株式会社北海。コロナ禍にあって業況が厳しいタイミングの2021年（令和3年）に副社長として外部から入社したのち、2022年（令和4年）10月からは代表取締役社長として手腕を振るっている。千田社長は、これまで店舗開発やコンサルティング業務に従事していた経験を持つことから、社長就任後は抜本的な改革に取り組んでいる。

まず、最初に社員全員からアンケートを取り、数カ月をかけ面談することから始めたという。社員全員が当社に対する問題意識を持っていたことを理解し、現場から出たアイデアを採用しながら、製造ラインの効率化に取り組んだ。また、これまで不採算であった商品を見直し、アイテム数を300種類から40種類に絞り込んだ。現場の声を聞き人材の採用にも注力すべく、広告代理店や大手商社で勤めていた地元志向の若い人材を積極的に採用したという。



南京町から神戸ブランドを発信し続ける

神戸ブランド

65年弱の業歴を有する老舗企業であり、神戸牛を使用することで兵庫県から唯一認定を受けている「神戸牛肉まん」は看板商品だ。千田社長はそんな当社を神戸地区で相応の知名度を有していると改めて感じており、商品のさらなるブランディングに取り組む意向だ。肉まんや点心は冬期によく売れる商品という特性を持っていることから、これからは夏期の目玉商品としてスイーツなどの開発も並行して、社員雇用を守りながら閑散期を無くしたいとしている。従業員が活躍でき、そして目標に向かって常に情熱を持って前進する企業を実現しようとする当社に今後も注目をしたい。

（神戸支店 調査第2部 高本 佳範）

会社概要

商 号：株式会社北海
（TDB企業コード：530090871 法人番号：4140001004032）
代 表：千田 昌彦 氏
住 所：神戸市灘区大石南町2-2-2
電 話：078-861-1656
U R L：<https://www.kk-hokkai.co.jp/>

